

報道関係者各位

“くず下、をもう一度役立てたい:Tabio × BRING 靴下リサイクル・キャンペーン、3/19~5/6 実施

「靴下屋」「タビオ」「タビオメン」などの靴下専門店を運営・展開するタビオ株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：越智勝寛、以下タビオ）は今春、日本環境設計株式会社（本社・東京、高尾正樹社長）の「BRING」活動と連携した靴下リサイクル・キャンペーンを実施します。2018年3月19日から5月6日まで、店頭でキャンペーン告知を行なっている「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」各店（※全体の4割強に当たる約115店のみ）の店頭まで不用な靴下をお持ちいただいた方に、その店舗限定で利用できる10%OFFチケットをプレゼントするもので、回収した不用靴下は、日本環境設計により繊維製品の原料や燃料に再生されます。



■企画の主旨

ずっとはかれないまま、かといって捨てられることもなく「タンスの肥やし」になっている—そんな靴下のことを、タビオでは「くず下*」と呼びます。そんな可愛そうな「くず下」たちに、もう一度役割を与えたい—そう考えて展開するのが今回の靴下リサイクル・キャンペーンです。

またこのリサイクル・キャンペーンの展開はタビオにとっても、シーズン移行期の来店動機づくりや購入促進という販売促進効果を見込めるのみならず、実際にタビオ製品を購入・着用していただく機会の新たな提供にもつながり、お客さまにタビオ製品の良さを体感していただくことによる新規顧客の獲得、さらには顧客シェアのアップにつながるものと期待しています。

*ご参考 ⇒ <https://www.tabio.com/jp/corporate/news/topics/2016/515>

■靴下リサイクル・キャンペーンの概要

全国の「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」のうち、店頭で靴下リサイクル・キャンペーンの実施を告知している約115のキャンペーン実施対象店舗（※全店舗ではありません）では、2018年3月19日から5月6日の期間中、店頭で、お客さまの不用になった靴下（タイツ含む）を、他社製品も含め回収します。

上記期間中に、キャンペーン対象店舗店頭まで不用靴下をお持込いただいたお客さまには、1回のお持込に対して、「10% OFFチケット」を1枚プレゼントします。このチケットは、2018年3月19日から5月13日までの間、不用靴下をお持込いただいた店舗限定で、商品購入時に使用できます（※ただし、1会計当たり1枚のみの使い切り）。

回収した靴下は、日本環境設計の展開する「BRING」活動との連携により、繊維製品の原料やバイオエタノールなどに再生・再利用されます。

※キャンペーン実施対象店舗では、3月12日（月）から、店頭での告知を実施します。

タビオでは同様のリサイクル・キャンペーンを昨年10月19日～11月30日、全国16店舗で試験的に実施したところ、お客さまに好評だったため、今回、規模を拡大して実施するものです。



昨年試験実施した際の様子

■日本環境設計と「BRING」活動について

日本環境設計は、地球の未来のために、様々なものをリサイクルする仕組みをつくっており、より公開的な繊維リサイクルを進めるベンチャー企業です。

「BRING」活動は、その同社が、繊維製品を地球の資源へとリサイクルするために、様々な企業と連携し、お客さまと一緒に取り組んでいるプロジェクトです。具体的には、タビオを含むプロジェクト参加企業が、お客さまが店頭などに持ち込んだ繊維製品を回収する一方、回収した繊維製品は日本環境設計によって、使えなくなってしまった物は服のポリエステル原料やジェット燃料、バイオエタノールなどにリサイクルされ、まだ使える物は寄付やリユースされています。

BRING公式サイト ⇒ <http://bring.org/>

■ タビオ株式会社（東証第二部証券コード：2668）

タビオ株式会社は1968年の創業以来、50年間にわたって靴下と向き合ってきた靴下の専門企業です。Made in Japanならではの繊細なはき心地と、デザイン性を兼ね備えた靴下を企画し、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」など、直営・FCの靴下専門店販売しています。直営・FCの国内店舗数は、現在273店舗（2018年1月末現在）で、パリ、ロンドンなどでも「Tabio」名の店舗を展開し、海外でも高い評価を得ています。追求しているのは「はいていることを忘れてしまう、“第2の皮膚”のような靴下」。商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つ一つ丁寧に編み立っています。

○事業内容：靴下の企画・卸・小売、直営店「靴下屋」「タビオ」「タビオメン」「ショセツト」の展開、フランチャイズチェーン「靴下屋」の展開（ホームページ <http://www.tabio.com/jp/>）

<本件に関するお問い合わせ先>

■タビオ株式会社

(大阪) 広報室 平野 満義 TEL 06-6632-1200(代) / FAX 06-6632-1401 hirano@tabio.com

(東京) プレス課 小林 理沙 TEL 03-6419-7676(代) / FAX 03-6419-7661 kobayashi@tabio.com